

週間感染症情報

2018年24-25週 2018年6月11日より2018年6月24日まで

24週 25週

麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)		2
ムンプス(おたふくかぜ)	2	1
百日咳		
溶連菌感染症	6	7
手足口病		
ヘルパンギーナ	9	5
伝染性紅斑	5	10
感染性胃腸炎	50	55
ロタウイルス(再掲)		
便アデノウイルス(再掲)		
突発性発疹	2	1
伝染性膿痂疹(とびひ)	11	8
ヘルペス性口内炎		
アデノウイルス感染症	5	2
RSウイルス感染症		
マイコプラズマ感染症		
インフルエンザ(臨床診断含む)		
インフルエンザA		
インフルエンザB		
ヒトメタニューモウイルス		1

遅くなりました。24-25週、2週分をまとめて報告します。

感染症は少ないです。久しぶりの喘息発作が増えています。

これから流行時期ですが、右下のグラフの様に、手足口病の報告数は年初より6例ではほとんど見かけません。

2015年、2017年と隔年で大きな流行があるようで、2018年は大きな流行はないかもしれません。

ヘルパンギーナを見かけますが、大きな流行にはなっていません。

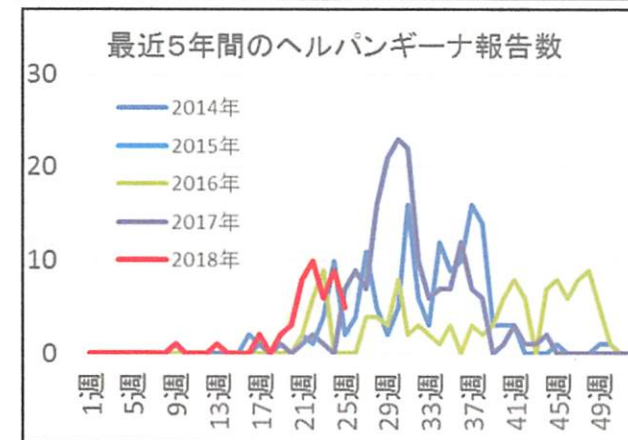
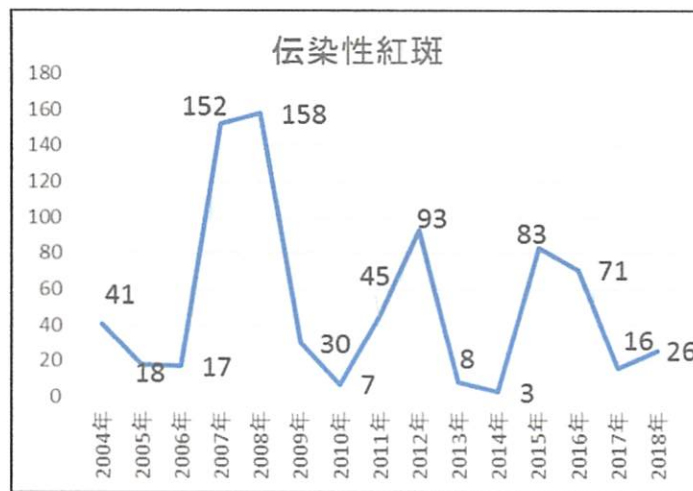
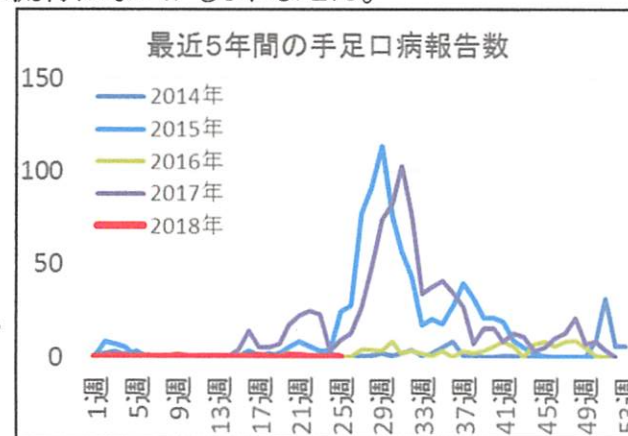
発熱後発疹の出現する、エコーウイルスによると思われる

ウイルス性発疹症が一番多いようです。

5月になり伝染性紅斑の報告が増えてきました。総社学区や

高松地区などです。2015年以来の流行になるようです。

嘔吐を主とするノロによると思われるウイルス性胃腸炎が多いです。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyaiinsoja.webmedipr.jp/>)